



KEYCREATOR®

Unconstrained CAD/CAM

KUBOTEK®



**What's New
KeyCreator 2019 SP2**

インストールフォルダ

- 初期設定インストールフォルダ
 - C:\¥KeyCreator2019.SP2 - 64 bit バージョン
 - 今バージョンから64bit版のみのリリースです
 - KeyCreator2019 SP2 は、上位互換です
2019 SP2で作成、保存されたCKDファイルは、下位バージョンには読み込めません

パフォーマンスの向上

- 速度とパフォーマンスを向上させるため、ディスプレイアーキテクチャの大幅な変更をしました
- 多くのソリッドや面が含まれるファイルは著しい改善が見られます
 - ファイルを開く時
 - ビューを回転する時
 - 保存する時

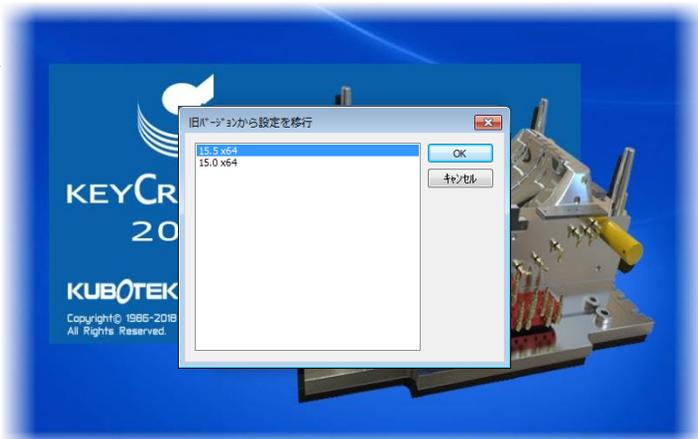
	KeyCreator V15.5*	KeyCreator 2019*	% 改善率*
ファイルを開く	25.0 Sec.	14.6 Sec.	41.6%
ビュー変更	18.9 Sec.	2.9 Sec.	84.7%
ビューの回転	.234/Sec	1.5/Sec	640%
ファイル保存	15.1 Sec.	10.5 Sec.	30.4%

* 表内の結果はモデル形状やハードウェア環境に応じて変わります

NEW

以前のバージョンから設定ファイルを移行するオプション

- KeyCreatorの初回起動時のみ、既にインストールされている 以前のバージョンから自動的に設定ファイルを移行するオプションが表示されます
 - レジストリ設定一式
 - ワークスペース、キーボード、テンプレートファイル など
- ダイアログを[キャンセル]すると、設定は移行されません
- 手動でのコピーと更新が必要な項目もあります

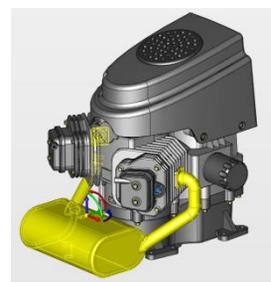
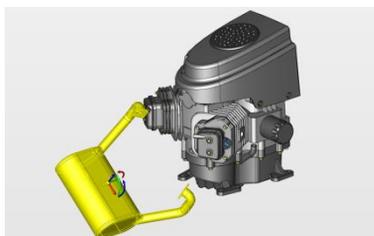


新しい変換ファイル形式 JT / Solid Edge

- KeyCreator Global EX の変換ファイル形式にJTとSolid Edgeが追加されました
 - JT
 - パートファイル (B-Rep, 曲線) と、アセンブリファイル
 - バージョン 8.x, 9.x, 10, 10.2
 - Solid Edge
 - パートファイル (拡張子 *.par)
 - シートメタルワークベンチから作成したファイル (拡張子 *.psm)
 - アセンブリファイル (拡張子 *.asm)
 - 自由曲線と点の読込
 - バージョン V18-ST10

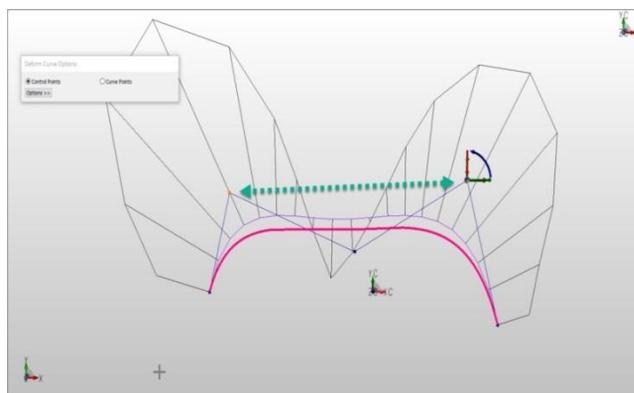
ダイナハンドルオプションの追加

- 以下のコマンドで、移動方向や位置決め時に利用できるダイナハンドルオプションを追加しました
 - ファイル: 読み込み: KeyCreatorファイル
 - 切り取り/コピー/貼り付け
 - 形状修正: サーフェス: 延長



曲線の変形を改良

- KeyCreator形状修正: 曲線: 曲線の変形を改良し、一度に複数の点の選択が可能になりました
 - 最初の点選択で、ダイナハンドルを表示させます
その後 [Ctrlキー] を使って、複数の点を選択します

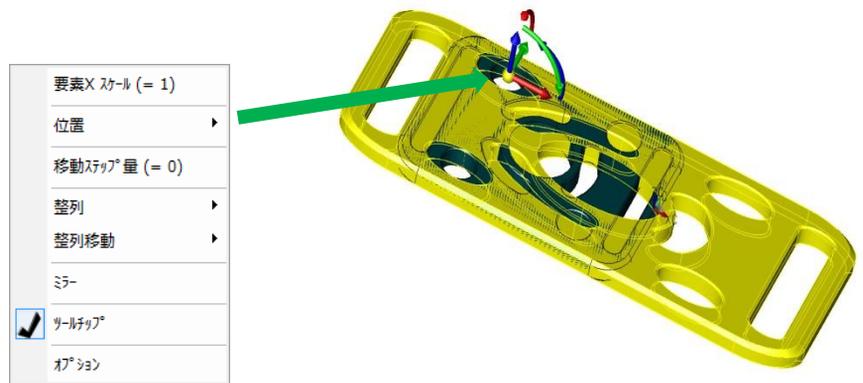


寸法オプションにバルーン設定を追加

- 寸法:設定:オプション:注釈にバルーンの設定を追加しました
 - 注釈とは独立して設定することができます
 - バルーン作成を実行するときの寸法テキスト関連のデフォルト値は、オプションの値を参照します

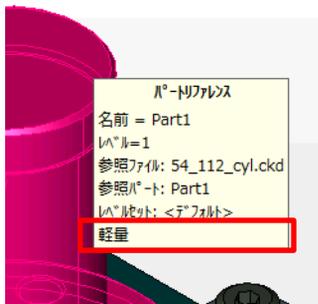
ダイナミック移動の改良

- 複写移動:ダイナミック移動は、ダイナミハンドルの各ベクトルにスケールオプションを追加しました
 - 各XYZ方向のベクトルと原点でスケールリングが可能です



パートリファレンスで軽量モードを表示

- 要素確認:座標では、軽量モード状態かどうかを表示します
- パートリファレンスのツールチップにも表示します

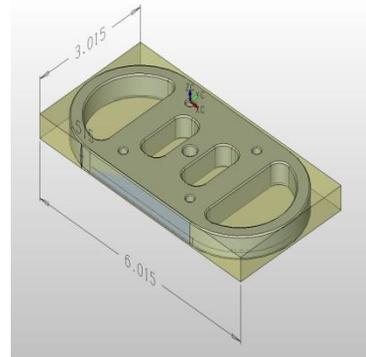
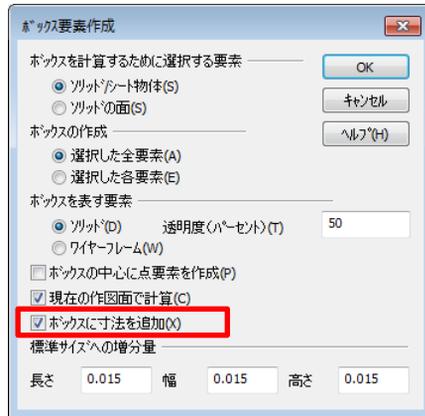


The image shows the '要素確認' (Element Confirmation) dialog box. The table below lists the properties of the selected element, with 'パートリファレンス' and '軽量' highlighted in red.

詳細	値	変数	単位	値	変数
要素の属性と座標を確認					
要素タイプ	パートリファレンス				
名前					
レベル名	Pneum Cyl				
レベル番号	1				
属性					
カラー	256	01			
レベル番号	255	02			
線種	255	03			
線種	255	04			
ID番号	5942	05			
グループ番号	0	06			
サブグループ番号	0	07			
オブジェクトタイプ					
名前	Part1				
参照ファイル	54_112_cyl.ckd				
参照パート	Part1				
レベル	<デフォルト>				
座標					
X	0	08	インチ	1.511215483e-15	011
Y	0	09	インチ	5.638932965e-15	012
Z	0.3	010	インチ	7.82	013
XC	0	014	インチ	5.056625581e-15	017
YC	0.2449493743	015	インチ	6.221703847	018
ZC	0.122050992	016	インチ	4.399403051	019
軽量	はい				

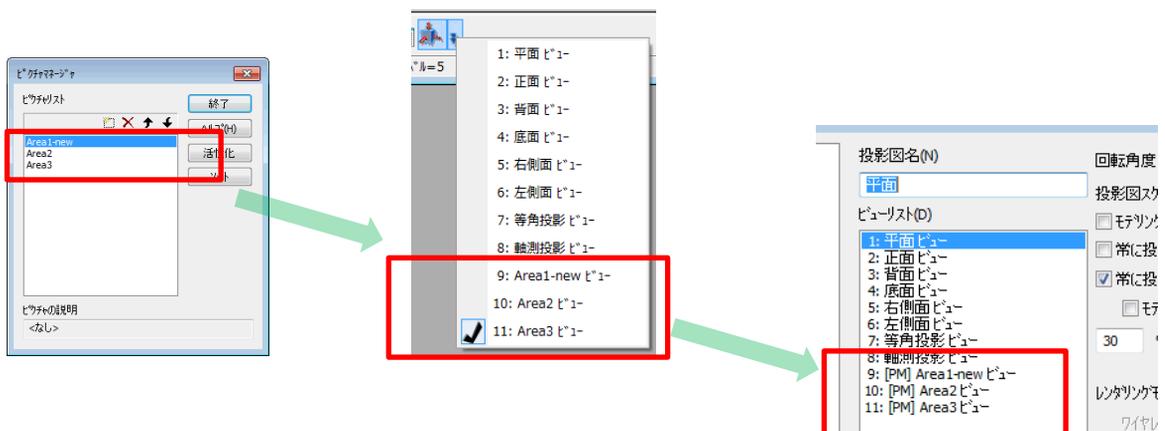
ボックス要素作成 を改良

- ツール: データ抽出: ボックス要素作成に「ボックスに寸法を追加」オプションを追加しました
 - 様々な用途での寸法を簡単に確認できます
 - 見積り
 - 標準サイズ
 - 輸送コンテナ
 - ソリッドから抽出可能なマスプロパティ、サイズ、増分量などのプロパティを自動的に生成し、編集: 汎用編集のユーザプロパティで確認ができます



ピクチャーマネージャのビューとレベル

- ピクチャーマネージャで保存したビューが投影図に使用できます
 - ビューの名前の後ろに (PM) が付きます
- 保存したピクチャーマネージャビューの表示レベルが投影図の作成に使用されます

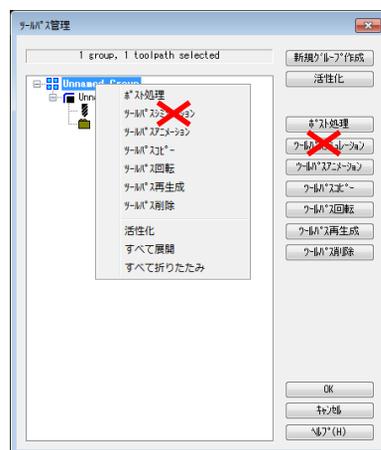


グラフィックオプションの変更

- HOOPSの最適化によるオプションの簡素化およびパフォーマンスの改良をおこないました
- ツール:オプション:グラフィックカードの変更
 - デフォルトで「自動」に設定されます
 - 前バージョンの設定を読み込んでも自動になります

MCUのサポート終了

- Machinist(NC)オプションのシミュレーション機能 MCU の搭載を終了
 - MCU関連の機能はKeyCreatorから削除されました。
 - 2018年12月31日をもって、Northwoods Design社製のMCU製品は終了しました



データ変換の対応バージョン KEYCREATOR 2019SP2

ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル
ACIS	読み込み	1.5 - R26, R2019	NO
	書出し	1.5 - R26, R2019	NO
DWG/DXF	読み込み	2018までの全バージョン	NO
	書出し	R12 - R14, 2000/2002, 2004 - 2018	NO
IGES Geometry	読み込み	5.3まで	NO
	書出し	5.3	NO
Parasolid	読み込み	10.0 - 31.0	YES
	書出し	12.0 - 31.0	YES
STEP	読み込み & 書出し	AP203, AP214	YES
CATIA V4	読み込み (Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	書出し (Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	読み込み (Drawing)	4.1.5 - 4.2.4	—
	PMI	4.2.5まで	
CATIA V5	読み込み (Geometry)	V5 R8 - V5 R28*	YES
	書出し (Geometry)	V5 R15 - V5 R28*	YES
	読み込み (Drawing)	V5 R7 - V5 R28*	—
	PMI	V5 R4 - V5 R28*	
Autodesk Inventor	読み込み	Part Files: 6 - 11, 2008 - 2019	—
		Assembly Files: 11, 2008 - 2019	YES
Pro/E	読み込み (Geometry)	16 - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 5.0	YES
	読み込み (Drawing)	2000i - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 5.0	—
	PMI	Wildfire 1 - 5まで, Creo 1.0 - 5.0	
Solidworks	読み込み (Geometry)	98 - 2019	YES
	読み込み (Drawing)	99 - 2019	—
	PMI	2019 まで	
Solid Edge	読み込み (Geometry)	V18 - ST11	YES
Unigraphics / NX	読み込み (Geometry)	11 - 18, NX 1 - 12	YES
	読み込み (Drawing)	10 - 18, NX 1 - 12	—
	PMI	Unigraphics V11 から NX11	
JT	読み込み (Geometry)	8.x, 9.x, 10, 10.2	

***: CATIA V5の注意:** V5 R28は、V5-6 R2018または R2018x として知られています

PMIの注意: PMIのサポートは現在visual PMIのみに限定されています
Dim Xpert モジュールで作成されたPMIは現在、バージョン2014以降でサポートされています
PMIのサポートはSolidWorks eDrawingsでのPMIサポートと同等です